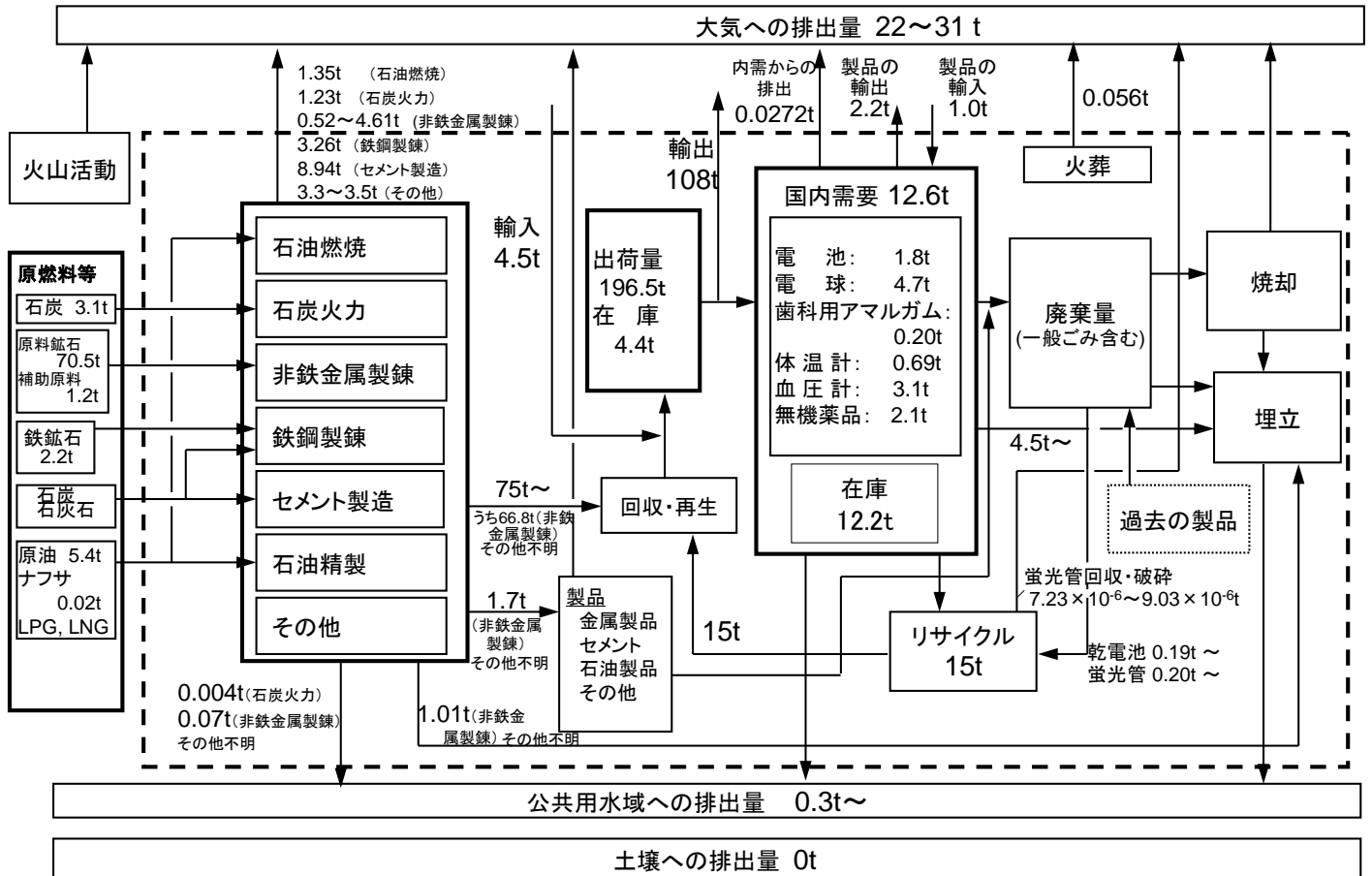


日本の水銀マテリアルフロー及び大気排出インベントリ

(平成 20 年度環境省有害金属対策戦略策定のための基礎調査において作成)

1. 水銀マテリアルフロー

(2002~2006 年の 5 カ年の統計データ等の平均値を用いて作成)



注) 1. 図中の一部の数値については、出典の異なる数値を合わせている。
 2. 在庫は期末時点での在庫量を示す。

参考2 日本の水銀大気排出インベントリ

部門	項目	2002年ベース 排出インベントリ (Mg/yr)	2005年ベース 排出インベントリ (Mg/yr)	
燃焼部門	石炭燃焼	火力発電	1.081	1.229
		産業用ボイラー	0.33	0.569
	石油燃焼	火力発電	0.307	0.299
		産業用ボイラー	1.19	1.05
	一般廃棄物燃焼		0.107~0.247	0.098~0.236
	医療廃棄物燃焼		0.49~1.64	0.57~1.68
	下水汚泥焼却・溶融		0.253~1.46	0.258~1.48
	産業廃棄物 燃焼	廃プラスチック類	0.016~0.537	0.017~0.657
		紙くず	0.013	0.0055
		木くず	0.020~0.178	0.013~0.116
		繊維くず	0.0033~0.010	0.0033~0.011
		ゴムくず	$1.43 \times 10^{-5} \sim 1.3 \times 10^{-3}$	0.000021~0.0019
		その他汚泥	0.521	0.661
	シュレッダーダスト	0.049~0.793	0.049~0.793	
製造部門	鉄鋼・製鉄		3.14	3.26
	非鉄金属製錬		0.52~3.56	0.52~4.61
	セメント製造		8.94	8.94
	石灰石製造		1.06	1.06
	カーボンブラック製造		0.113	0.121
	コークス製造		0.773	0.886
	パルプ・製紙		0.423~0.648	0.427~0.652
	塩素アルカリ工業		0	0
	バッテリー製造		0.00087	0.00183
	電気スイッチ製造		0.00433	0.00433
	蛍光灯製造		0.026	0.018
	その他	火葬		0.057
蛍光灯回収・破砕		$8.13 \times 10^{-6} \sim 1.02 \times 10^{-5}$	$7.23 \times 10^{-6} \sim 9.03 \times 10^{-6}$	
歯科（アマルガム）		0.0077	0.003	
運輸（燃料由来）		0.797	0.773	
自然由来	火山		>1.4	>1.4
計（ ）は自然由来を除く		21.642~28.835 (20.242~27.435)	22.292~30.574 (20.892~29.174)	

出典：2002年ベースインベントリ：貴田晶子、平井康宏、酒井伸一、守富寛、高岡昌輝、安田憲二「循環廃棄過程を含めた水銀の排出インベントリと排出削減に関する研究」（平成17~19年度）

2005年ベースインベントリ：上記報告書の排出係数、総括排出係数、排出低減効率を用いて、2005年ベースのインベントリを新たに算定した。